

組立方法 (610S-X)

● **パーツ**

※組み立てる前に、部品が全てそろっていることをお確かめください。
※組み立て作業をする時は、カーペットや毛布などを敷いて床や水槽台を傷つけないように注意してください。
※組み立てにあたっては、プラスドライバーをご用意ください。

A 左側板

B 背面板

C 右側板

D 底板・天板

E 天板

F 棚板

G 扉

ネジ (12本)

ダボ (16本)

取っ手 (1コ)

棚受け (4コ)

取っ手用ネジ (2本)

ヒンジ用ネジ (12本)

ラベル (12枚)

※天板・底板 (各1枚) は同形状。
GEX ロゴマーク付きが天板。

※このネジをゆるめて
図のようにふたつに離す

1

図1

穴にダボを差し込む (図1)。差し込みにくい場合は木づちなどで軽く打ち込む。(以下同様)

ダボ

右側板 C

左側板 A

右側板 C と左側板 A にダボ (4本・図1参照) を固定する。

2

ヒンジ・本体側

※必ず図の向きに固定する。

右側板 C

右側板 C にヒンジ・本体側 (2ヶ所) をヒンジ用ネジ (各4本) で取り付ける。

3

右側板 C

左側板 A

背面板 B (丸い穴を上方にする) に左右の側板 A・C のダボ (4本) を差し込んで固定する。

4

※ダボが差し込みにくい場合は木づちなどで軽く打ち込む。

底板 D

※①の図1、と同様にダボを差し込む。(6ヶ所)

底板 D ※底板と天板は共通。

底板 D にダボ (6本、図1参照) を固定する。⑤で組み立てたものの上部にダボ (6本) を差し込み、下部に底板 D のダボ (6本) を差し込んで固定する。

5

背面板 B

右側板 C

左側板 A

④で組み立てたものを倒し、ドライバーを使い、底板をネジ (6本) で止まるまで回して固定する。

△それぞれの板の表面からネジの頭が飛び出ないように最後までしっかりとねじ込んでください。

6

天板 E

⑤で組み立てたものを立てて、ダボ (6本) を天板に差し込み固定する。次にネジ (6本) をドライバーで止まるまで回して固定する。

7

ヒンジ・扉側

扉 G

扉 G にヒンジ・扉側 (2ヶ所) をヒンジ用ネジ (各2本) で取り付ける。

8

扉 G

扉 G に取っ手用ネジ (2本) で取っ手 (1コ) を取り付ける。

9

図2、図3に従って扉を取り付ける。

※扉にすぎ間やガタツキがある場合は、下の「扉 (ヒンジ部) の調節方法」に従って調節する。

図2

扉を取り付ける前にヒンジ・扉側をヒンジ・本体側にスライドさせながら最大まで差し込む。

図3

上下2つのヒンジを図のように2ヶ所のネジで微調整しながら締めて取り付ける。

2ヶ所のネジで微調整

扉 (ヒンジ部) の調節方法

組み立てが終わった後に、扉が前後や左右にずれている場合、微調整ができます。

微調整をする場合は扉を開いた状態で行ってください。

■前後のずれがある場合

扉を支えながら図のようにヒンジを固定しているネジをゆるめ、調整したのち再びネジを締める。

このネジで前後に微調整

扉側

本体側

■左右にずれがある場合

扉を支えながら図のようにヒンジを固定しているネジをゆるめ、調整したのち再びネジを締める。(この時、扉が前方に動かないように注意する。)

このネジで左右に微調整

扉側

本体側

10

ラベル

注意

ラベルはネジを隠すだけでなく、水滴などの浸水を防ぐ効果もあります。天面、左右の側板に必ず貼ってください。

棚受け (4コ)

棚板 F

天板にラベル (6枚)、底板にラベル (6枚) を貼る。棚受け (4コ) を左右側板に差し込み、棚板 F をセットする。側板、天板などにある A～G のシールを丁寧にはがす。
※棚受けが差し込みにくい場合は、木づちなどで軽く打ち込む。

完成

基本仕様

扉付キャビネット610S-X クロ/シロ		扉付キャビネット610W-X クロ/シロ
品名品目	観賞魚飼育屋内水槽専用水槽台	
適合水槽	約 幅60×奥行32cm以下の水槽	
耐荷重	150kg以下	
重量	約12.6kg	約18.6kg
組立時サイズ	外寸 約 幅61×奥行32×高さ63.5cm 内寸 約 幅28.5×奥行27.5×高さ60cm	約 幅27.7×奥行27.5×高さ60cm×2
原産国	中国 (MADE IN CHINA)	

※「安心、安全な製品の使い方ワンポイント・アドバイス」をジェックスホームページにて紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

072-966-0054

「ジェックスサービスセンター」

外国産の熱帯魚などを放流すると、日本の生態系を崩します。最後まで、愛情を持って飼育しましょう。

■製品使用前に説明書をお読みになり、十分理解した上でご使用ください。ご不明な点は、販売店または当社へご相談ください。誤った使用法、勝手な修繕・改造などによる故障などにつきましては補償いたしかねます。

■製品の仕様、デザイン、価格等予告なく変更する事があります。

■製品の製造管理には万全を期していますが、万一、当社の製造管理上の原因による品質不良がありました場合は、同等の新しい製品とお取り換えさせていただきます。それ以外の責任はご容赦ください。

GEX

観賞魚飼育屋内水槽専用水槽台

扉付キャビネット

610S-X・610W-X

取扱説明書

各部の名称

● **610S-X**

この取扱説明書には下記のマークを付けています。

△ 拡大損害が予想される事項

⊘ 禁止行為 ⊘ 分解禁止

① 必ず行う

● 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。

● 本製品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは当社にご連絡ください。

この取扱説明書には下記のマークを付けています。

△ 拡大損害が予想される事項

⊘ 禁止行為 ⊘ 分解禁止

① 必ず行う

● 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。

● 本製品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは当社にご連絡ください。

● **610W-X**

■ **もくじ**

① 各部の名称 1

② 安全上のご注意 2

③ 組立方法 3-6

 ・ 610W-X 3-4

 ・ 610S-X 5-6

④ 基本仕様 6

● **610S-X・610W-X 共通部品**

ネジ

ダボ

取っ手用ネジ

タナ受け

取っ手

ヒンジ用ネジ

本体側
扉側
ヒンジ

ラベル

安全上のご注意

【ご使用前によく読んでください】

絵表示	重要事項	危害・損害
	警告 重大な事故の原因となる。	
	●本書記載以外の用途に使用をしない。	水槽台の破損により 水槽の破損・水漏れ による漏電の原因に なる。
	●分解・改造をしたり、セットした部 品以外は使用しない。	
	●設置する水槽は、セットした状態で 総重量を約150kg以下にする。	
	●本製品を2台並べて設置し、上に 90cm水槽などを置かない。	破損や劣化を早める 原因になる。
	●屋外で使用しない。	

絵表示	重要事項	危害・損害
	注意 ケガや器具損傷の原因となる。	
	●子供に組み立てさせる場合は、必ず 大人の監視のもとで行う。	破損の原因になる。
	●水槽台は水平が保たれる安定した 場所に設置する。	破損や事故の原因 になる。
	●水槽台を移動する場合、水槽を降 ろし、中の物も出して移動する。	破損の原因になる。
	●本製品に水がこぼれたり、かかった 場合は必ず拭き取る。	破損や板が水を吸う 原因になる。
	●振動のあるところには置かない。	破損の原因になる。
	●水槽台の上には水槽以外の物は置 かない。	破損の原因になる。
	●組み立てた後、分解し組み直しは しない。木製のためネジ穴がゆる くなる。	破損の原因になる。
	●本製品を使用中にネジのゆるみが 出た場合は締め直し、ガタツキが直 らない場合は使用を中止する。	破損や事故の原因 になる。
	●設置した水槽のそばで子供を遊ば せたり、人通りの激しいところには、 設置しない。	破損や事故の原因 になる。
	●お手入れなどで水がかからない ように、電気製品の近くには設置 しない。	破損や事故の原因 になる。

組立方法 (610W-X)

●パーツ

※組み立てる前に、部品が全てそ
ろっていることを確かめくだ
さい。
※組み立て作業をする時は、カー
ペットや毛布などを敷いて床や
水槽台を傷つけないように注意
してください。
※組み立てにあたっては、プラス
ドライバーをご用意ください。

A 左側板

B 背面板

C 中板

D 右側板

E 底板

F 天板

※天板・底板 (各1枚) は同形状。
GEX ロゴマーク付きが天板。

G 棚板 ×2枚

H 左扉

I 右扉

ネジ (16本)

ダボ (18本)

取っ手 (2コ)

取っ手用ネジ (4本)

棚受け (8コ)

ラベル (16枚)

ヒンジ用ネジ (24本)

本体側

扉側

※このネジをゆるめて
図のようにふたつに離す

ヒンジ (4コ)

1

ダボ

背面板 B

図1

穴にダボを差し込む
(図1)。差し込み
にくい場合は木づち
などで軽く打ち込む。
(以下同様)

背面板 B にダボ (2本・図1参照) を固定する。

2

中板 C

背面板 B

中板 C に背面板 B の
ダボ (2本) を差し込んで固定する。

3

底板 E

※底板と天板は共通

底板 E にダボ (8本) を差し込み固定する。

4

底板 E

※底板と天板は共通

2で組み立てたもの (上下部共、穴位置共通) に底板の
ダボ (4本) を差し込んで固定する。

5

左側板 A

右側板 D

ヒンジ・本体側

※必ず図の向き
に固定する。

左右の側板 A・D にヒンジ・本体側 (2ヶ所) を
ヒンジ用ネジ (各4本) で取り付ける。

6

背面板 B

中板 C

4で組み立てた中板 C と背面板 B に
ダボ (4本) を差し込んで固定する。

7

左側板 A

右側板 D

左右の側板 A・D の上部 (上下部
共、穴位置共通) にダボ (4本) を
差し込んで固定する。

8

左側板 A

右側板 D

背面板 B

底板 E

ネジ

それぞれの板の表面
からネジの頭が飛び出
ないよう最後までしっかり
とねじ込んでください。

6でダボを差したものを図のように倒し、左右の側板 A・D を底
板 E のダボ (4本) に差し込む。次に底板 E をネジ (8本) で止ま
るまで回して固定する。

9

天板 F

※天板と底板は共通

8で組み立てたものを起こし、左右側板 A・D と中板 C の
上部に天板 F のダボ (8本) を差し込んで固定する。次にネ
ジ (8本) で天板をドライバーで止まるまで回して固定する。

10

ヒンジ・扉側

左扉 H

右扉 I

左右の扉 H・I にヒンジ・扉側 (2ヶ所)
をヒンジ用ネジ (各2本) で取り付ける。

11

右扉 I

左扉 H

左右の扉 H・I に取っ手用
ネジ (4本) で取っ手 (2ヶ)
を取り付けます。

12

図2

扉を取り付ける前にヒン
ジ・扉側をヒンジ・本体
側にスライドさせながら
最大まで差し込む。

図3

2ヶ所のネジで微調整

上下2つのヒンジを図の
ように2ヶ所のネジで微
調整しながら締め取り
付ける。

図2、図3に従って
扉を取り付ける。

*扉にすき間やガタツキがある
場合は、右図の「扉 (ヒン
ジ部) の調節方法」に従って
調節する。

13

ラベル

注意

ラベルはネジを隠すだけでなく、水滴などの浸水を防
ぐ効果もあります。天面、背面に必ず貼ってください。

棚受け (8コ)

棚板 G

天板にラベル (8枚)、底板
にラベル (8枚) を貼る。棚
受け (8コ) を左右側板と
中板に差し込み、棚板 G
(2枚) をセットする。側板、
天板などにある A ~ I の
シールを丁寧にはがす。
※棚受けが差し込みにく
い場合は、木づちなどで
軽く打ち込む。

完成

絵表示	重要事項	危害・損害
	●棚板に水槽など重たいものは置かない。	破損やケガの原因になる。
	●子供が扉にぶら下がったり、ぶつかったりさせない。	破損やケガの原因になる。
	●畳やカーペットなど不安定な場所には設置しない。	破損の原因になる。
	●本製品をセットした周囲で子供を遊ばせない。	破損の原因になる。
	●ネジなどのゆるみやガタツキがないか定期的に 点検する。	破損の原因になる。

本製品は60cm水槽専用台です。水槽の上に置いて水を入れ、砂利や水草などでレイアウトをしますと重量が大きくなり
なります。水槽の総重量を約150kg以下にしてください。説明書通りに組み立てないと強度は保証できません。

【お手入れ方法】

1. 薄めた中性洗剤を含ませた布で拭く。
2. 水に濡らしてかたく絞った布で洗剤を拭きとる。
3. 最後にやわらかい布で水気を完全に拭きとる。

本製品を掃除する際、シンナー、ベン
ジンまたはアルコール及び有機溶
剤を含むガラスクリーナーなどは使
用しないでください。表面が溶けたり
変質・変形する恐れがあります。

2

3

4